

家畜改良センター岩手牧場の防疫体制について『入退場編』

岩手牧場では、前回、[NLBC 家畜衛生通信第5号](#)（←クリックすると第5号へ移動します。）でご紹介した4つの防疫ラインのうち、二次ラインより中（当場の飼養衛生管理区域内）に入場する来場者及び車両については入退場記録のほか、更衣や消毒をお願いしております。これは「飼養衛生管理基準」を遵守することにもつながります。今回ご紹介する入退場方法が、畜産農家の皆様の防疫体制強化はもとより、農場に出入りされる畜産関係者の方々への防疫に対する意識向上の一助として活用いただけたらと思います。

なお、当场では必要に応じ入場する方への付き添い、場内見取り図やパンフレットの配布及び各所での作業手順の掲示により、適切な防疫対応を取れるよう案内を行っております。

【入退場の手順】

1. 二次ラインへの入場準備

- (1) 入場する車両は事務所横の高圧洗浄機で洗浄を行っていただきます。特にタイヤハウスや下回りの汚れを落とします。

《ポイント》

- ・車両に付着している泥や汚れ等の有機物は消毒の効果を減じさせます。車両消毒槽を通過する前に高圧洗浄機で洗浄することにより、消毒の効果が高まります。



★車両で場内に入場される方は、車両洗浄後、ご記入ください★

来場者出入り記録簿

施設名：庁舎及び牛舎地区

令和 年 月 日（ ）

来場された方は以下に記入をお願いします							車両で入場する方は、以下も記入				
会社名・団体名	氏 名	来場 人数	車両 ナンバー	用務先 (目的)	体温	本日、家畜との接触や畜産施設 への立入りはありましたか？ 該当する□に☑してください。	過去1週間以内に海外から入国ま たは帰国しましたか？ 該当する□に☑してください。	入場 時間	出場 時間	車両洗浄を実施しましたか？ (車両で入場される方) 該当する□に☑してください。	車両で入場された 方は、お帰りの際に 以下の項目へチェック をお願いします。
					℃	□はい → 窓口にご相談します。 □いいえ	□はい → 窓口にご相談します。 □いいえ → 更衣後、入場してください。			□はい → 更衣後、入場してください。 □いいえ → 車両洗浄後、入場してください。	□入場許可証を返却した。 □フロアマットを返却した。

- (2) 事務所窓口で「来場者出入り記録簿」に氏名や入場時間等の必要事項を記入します。

なお、当日他の畜産関係施設等に立ち入った方や、過去1週間以内に海外から入国した方は入場をお断りしています。入場可能な方には入場許可証をお渡ししています。

《ポイント》

- ・「来場者出入り記録簿」による入場記録は、万が一当场で疾病が発生した場合に、早期に感染ルートを特定するためです。これは「飼養衛生管理基準」にも規定されています。

- (3) 事務所内で当場の飼養衛生管理区域内専用のつなぎ・長靴・ヘルメットを着用します。

手指消毒と踏込消毒を行い、車用のフロアマットを持って車両へ向かいます。

《ポイント》

- ・手指消毒液は消毒用アルコール、踏込消毒液は複合次亜塩素酸系消毒薬（例：アンテックビルコンS）を使用しています。
- ・車用フロアマットはホームセンターで販売されている一般的な防水フロアマット（他、使い捨てタイプ（紙製・ポリエチレン製））を採用しています。
- ・修理等で工具を持ち込む場合は、消毒液や紫外線照射による消毒等をお願いしております。



(4) フロアマットを敷いて車両に乗り、入場許可証を外から見えやすい場所に置きます。

《ポイント》

- ・フロアマットを敷く理由は、来場者の車両のフロアマットに付着した病原体により衛生管理区域内用の長靴が汚染されることを防ぐためであり、「飼養衛生管理基準」にも規定されています。
- ・入場許可証は入場される方の防疫に対する意識向上と、当场職員への周知を目的としています。



2. 二次ラインへの入場

車両消毒槽手前の噴霧消毒機のスイッチを押すと、約5秒後に噴霧開始となります。

最徐行で車両消毒槽を通過します。

《ポイント》

- ・スイッチは2つあり、車両全体を噴霧するパターンと、両サイドのみから噴霧するパターンがあります。車両の積載物によって選択してもらいます。
- ・車両消毒槽と噴霧消毒機の消毒薬はグルタルアルデヒドです。広範囲の病原体に有効で、金属、ゴム、プラスチックに対しての腐食性が少ないため、当场では車両消毒に採用しています。



3. 三次・四次ラインへの入退場

目的地までの経路、場所以外の立ち入りや途中下車はしないようにします。

また、牛舎等に立ち入る際に手指消毒や踏込消毒槽が設置してある場合は実施をしてから立ち入りをします。

《ポイント》

- ・三次ライン入口には石灰バンドを設置しております。
- ・各牛舎内は四次ラインとなり、牛舎入口に手指消毒及び踏込消毒槽を設置しております。牛舎に入る時だけでなく、出る時にも手指消毒・踏込消毒をお願いいたします。



4. 二次ラインからの退場

退場の際は、車両消毒槽で消毒し、事務所内でフロアマットの返却と使用済みつなぎ・長靴・ヘルメットの脱衣、手指消毒をします。事務所窓口で入場許可証を返却し、退場時間を記入して終了です。

《ポイント》

- ・使用済みつなぎ、長靴、ヘルメット、フロアマットは使用後に洗浄消毒等の処理をしています。
- ・右図のように消毒済みのものと使用済みのものが混ざらないようにしておく、管理がしやすく衛生的な状態を保つことができます。

